

# 第1章 基本的な考え方

## 第1節 計画策定の背景と意義

本町の社会教育は、「第8次白糠町総合計画（平成30年度～令和9年度）」を基本として、「白糠の教育づくり（平成29年度～令和8年度）」により取組を進めてまいりました。

この間、本町の人口は約700人減少し、令和4年12月末日現在で7,234人（住民基本台帳）となっています。そのうち、65歳以上の高齢者は人口の約43.2%を占め、5年前に比べて3.2ポイント高くなっている反面、15歳以下の子どもは約8.0%で5年前より1.0ポイント低く、少子高齢化がすすんでいる状況であり、社会教育を推進するうえでも大きな課題となっています。

また、社会教育に関する近年の動きとして、社会教育主事講習等規程の一部改正により、令和2年度より学習成果がさらに広く社会における教育活動に生かされるよう、定められた課程を修了した者は「社会教育士」を称せるようになり、社会教育施設や教育委員会事務局だけでなく、NPO、企業、学校のほか、地域活動やボランティア活動においても活躍することが期待されるようになりました。

北海道教育委員会では、Society5.0の到来、グローバル化の進展など、社会情勢の変化を踏まえ、北海道が目指す教育の全体像が示される「北海道教育推進計画」の令和5年度以降の計画が定められ、各種施策が展開されようとしています。

本町でも、「第8次白糠町総合計画」が令和5年度から計画の後期を迎えるとともに、「白糠町の教育づくり」が令和4年1月に三次改訂され、「ふるさと教育の新たな展開（そのIV）」として、改訂版「教育行政のスキーム」、「スキームの実践プラン」に基づく取組がスタートしたところです。

このような中、「第9次白糠町社会教育中期計画」が令和4年度で終期を迎えたことから、次の5年間に取り組むべき新たな課題とその解決に向けた方策・推進事項を示すため、「第8次白糠町総合計画」、「白糠町の教育づくり（三次改訂版）」との整合性を図りながら、「第10次白糠町社会教育中期計画」を策定するものです。

## 第2節 計画策定の考え方

「第9次白糠町社会教育中期計画」の推進状況の評価や「社会教育に関するアンケート」の調査結果の分析をもとに、計画を策定します。

領域については、「白糠町の教育づくり＝白糠町教育行政推進の構想（三次改訂版）」の領域に基づき、「生涯学習の環境整備」「社会教育の活動」「文化活動」「スポーツ活動・体力づくりと健康」の4領域とします。

## 第3節 計画の期間・構成

「第10次白糠町社会教育中期計画」は、第9次中期計画（平成30年度～令和4年度）に続くものとして、令和5年度から令和9年度までの5か年を計画期間とします。

本計画は、第1章「基本的な考え方」、第2章「基本計画」、資料編で構成します。

## 第4節 計画の目指す位置付け

本計画は、「第8次白糠町総合計画」（平成30年度から令和9年度）の後期計画として位置づけ、また、「白糠町の教育づくり」の推進に関わる社会教育分野の計画として定めるものです。

## 第5節 計画の基礎となる指標

### 1 白糠町民憲章

わたしたちは「太陽の手」をあおぐ白糠の町民であることに誇りと責任を感じ、ここに憲章を定めて豊かで明るく美しい白糠町をつくるために努力しましょう。

- 1 つよい心とからだをきたえ、かがやくあすの白糠町をきずきましょう。
- 2 元気ではたらき、楽しい家庭をつくりましょう。
- 3 たがいに助けあい、あたたかい郷土をつくりましょう。
- 4 きまりを守り、よい習慣と美しい環境をつくりましょう。
- 5 豊かな資源を愛し、生産にはげみましょう。
- 6 文化を高め、平和な町をつくりましょう。

### 2 第8次白糠町総合計画

まちづくりのテーマ

「生き活きしらぬか 笑顔輝くまちを目指して」

まちづくりの基本施策

- 1 機能的で魅力ある基盤づくり～生活基盤分野
- 2 美しく快適な環境づくり～環境保全分野
- 3 健康で思いやりのある社会づくり～保健・医療・福祉分野
- 4 **希望あふれるひとづくり～教育・文化分野**
- 5 活力に満ちた産業づくり～産業振興分野
- 6 みんなで歩む地域づくり～行財政分野

まちづくりの重要視点

- 1 第一次産業の再興と振興
- 2 町民の健康づくり
- 3 **教育（意識改革）**

### 3 白糠町教育目標

寒さに負けない丈夫な人  
生活をよりよくするため進んで働く人  
よい習慣と美しい環境をつくる人  
明るく楽しい豊かな心をもつ人  
郷土を愛し希望ある社会を築く人

### 4 白糠町の教育づくり＝白糠町教育行政推進の構想（令和4年1月改訂）

教育行政の基本理念

「心の角度を変えてまちを見つめ直す」・「他人のために汗を流す」・「足元の材料を耕し直す」ことを行動目標とする「ふるさと教育」を基軸として、先人の築き上げた白糠町の財産を生かし、新しい時代に即応した町を自らの手で創造する人を育てます。

- ふるさと教育を基軸とした学校教育・社会教育・家庭教育の相互連携
- 「白糠町教育行政のスキーム」並びに「実践プラン」の策定と推進

### 5 白糠町のふるさと教育

「ふるさと教育」の目標

地域に織りなす人・文化・自然をこよなく愛し、広い視野に立ってふるさとへの愛着心やふるさとに生きる意欲を喚起するとともに、そこに生きがいを持って精進する町民意識を育むこと。

### 6 白糠町社会教育目標

「生きがいと体力づくりで活力に満ちた地域社会づくり」

### 7 白糠町の生涯学習体制

白糠町らしい生涯学習社会の実現

「人づくり・地域づくり・ふるさとづくり」